

	牧師 山本護	司式 青柳均	奏楽 山本恵美
前 奏	黙想		祈 禱
讃美歌	82 ひろしともひろし		讃美歌 II-157 この世のなみかぜさわぎ
祈 禱			献 金
信仰告白	使徒信条 566		讃 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書	詩編 51:12~14 ヨハネによる福音書 20:19~23		黙 禱 主の祈り 564
讃美歌	154 地よ、声たかく		頌 栄 543 主イエスのめぐみよ
説 教	『復活と創造と救い』		祝 禱 後 奏

「その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちはユダヤ人を恐れて、自分たちのいる家の戸に鍵をかけていた(ヨハネ 20:19)」。この一文だけで弟子たちの精神状態がよく分る。その日の朝マグダラのマリアは墓から帰ると彼らに「[わたしは主を見ました]と告げ、主から言われたことを伝えた(20:18)」。しかしキリストからの伝言でも(20:17)、恐れて「鍵かけられた」心を開かせるには至らなかった。

「戸に鍵をかけ」という言葉が表している不吉な空気。イエス殺害を果たした勢いのまま弟子たちもやっつまえという殺気が町に漂い、弟子たちはしっかり鍵かけて息をひそめている。「鍵」は迫害への防御であるが、同時に自分たちを内側に封じ込めることにもなる。それゆえ、新たな命である復活のキリストを拒絶する「壁」になってしまう。もしかすると、今朝聞いた「主を見た」というマリアの報告に微かな灯を覚えたかもしれないが、それを吹き消すような「鍵」のかけ方ではなかったか。

「戸に鍵をかけて」心を開ざしていても、イエスは弟子たちの「真ん中に立ち[あなたがたに平和があるように] (20:19)」と告げる。「平和あれ」とは普通の挨拶言葉だが、三度もくり返されることから(20:19,21,26)、何か特別な調子として感ずる。ひどく委縮した心をもみほぐす言葉なのか。鍵を私たちが内側から開けるのではない。キリストが私たちの真ん中に来て下さり、魂が解きほぐされる。

復活したイエスは「手とわき腹をお見せになった。弟子たちは、主を見て喜び(20:20)」、硬化した魂が弾力を取り戻した。かつてイエスはこう語っていた。「今はあなたがたも、悲しんでいる。しかし、わたしは再びあなたがたと会い、あなたがたは心から喜ぶことになる(16:22)」。復活されたキリストの息(聖霊)が注入される(20:22)ことによって、その喜びは揺るぎないものになっていく。

「御救いの喜びを再びわたしに味わわせ、自由の霊によって支えて下さい(詩編 51:14)」。救われる喜びは、聖霊によって支えられる。私たちが救って下さるのは神の「聖なる霊(51:13)」。キリストが弟子たちに吹きかけた聖霊は(ヨハネ 20:22)、委縮した弟子が目覚めて立ち上がる創造の力。「神よ、わたしの内に清い心を創造し、新しく確かな霊を授けてください(詩編 51:12)」。私たちが与る復活の命は、何事にも拘束されない自由の霊であり(51:14)、清く新しい確かな霊であり(51:12)、生命の源である神の聖霊そのもの(51:13)。「キリストの息=聖霊」が吹きかけられると(ヨハネ 20:22)、新たな創造が起る。

私たちは新たに創造され、キリストが体現された永遠の命につながれていく。世の片隅にある私たちの慎ましい人生が、宇宙的な、もの凄い救いに結びついていることは分った。だが私たちの日々は、使徒や弟子たちのように劇的でもない。このささやかな人生で、私たちにいったい何ができるのか。

「だれの罪でも、あなたがたが赦せば、その罪は赦される。だれの罪でも、あなたがたが赦さなければ、赦されないまま残る(20:23)」。そんな権限は重荷、と思うだろうか。「神が御子を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、御子によって世が救われるためである(3:17)」。私たちの権限で赦すのではない。私たちに注がれたキリストの聖霊(20:22)が誰かの罪を赦すのだ。だから私たちは誰とでも御言葉を分かち合う。「独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るため(3:16)」に。

救われるとは 聖霊が吹き込まれる器にされること 私たちの可能性は もう自分勝手に使えない
これは不自由だろうか 世間や他者に縛られず 狭い自己愛にも拘束されない 真に自由な主体性

本日礼拝後に役員会。4/27の総会を経て新年度が始まりました。カftimeは自粛中ですが、窓が開けられる季節になったので役員会で検討します。今月の聖研はお休み、甲府での聖研は5/23(月)です。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。